



## 会員の皆さまへ

経済学部同窓会長 住野 公一



皆様こんにちは。同窓会の幹事会では、どうすれば会員の皆様に喜んでもらえるか、在校生の皆様のお役に立てるか、学校の発展に寄与できるか、考えて活動しております。

今年は新型コロナの大流行があり、日常生活に多大な影響が出てきております。在校生もほぼ半年間オンライン授業で自宅にこもっての勉強を強いられたり、クラブ・サークル活動も出来ず、従来の学生生活とは異なる学生生活を送りました。社会に出られた同窓生の皆様も大変な一年だったかと思います。こんな時ですからどうか力を合わせ、同窓会のパワーを発揮すべきと考えます。この経験はきっと皆様の力になると思います。

皆様どうか引き続き同窓会活動へのご参加・ご支援をお願いしたいと思います。

## 学部長からの挨拶

経済学部長 河音 琢郎



新年度を迎えるにあたり、同窓会会員の皆様におかれましては日頃より経済学部へ温かいご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

とりわけ、昨年度から続くコロナ禍の中、同窓会からは、経済学部、大学院経済学研究科の学生・院生を支援すべく、多額の寄付を頂戴いたしました。同窓会からいただいた寄付は、オンラインでの授業を受講する学生、院生の、コンビニでのコピーサービスの無料での提供という経済学部独自の学びの支援措置として活用させていただきました。また、全学にて実施した総額25億円にのぼる「新型コロナウイルス禍に対する学びの緊急支援」に対しても、多くの同窓会会員の皆様から心のこもった寄付をいただきました。これらの寄付についても、アルバイト収入等の減少にあえぐ学生に対する経済的支援措置

をはじめとして、コロナ禍の厳しい折、学生が学び続ける上で多大な支えとなっています。

また、同窓会との共催で毎年1月初旬に2日間にわたって経済学部生のキャリア形成企画として取り組んでおります就職活動応援企画、通称メントレも、コロナ禍にもかかわらず約70名の同窓会員の皆様に講師としてご参加いただき、オンラインでの実施という異例の試みでしたが、学生からは高い満足度を獲得して、無事成功裏に進めることができました。

昨年11月に開催された同窓会総会では、コロナ禍でのオンライン開催という新たな形態にもかかわらず、多くの会員が参加され盛会となったことに改めて敬服し、頼もしい思いをいたしました。現今の大変な時代であるからこそ、若い世代をも巻き込んだ社会的ネットワークとしての経済学部同窓会の存在意義を痛感しております。

本年度も引き続き厳しい局面が続くことかと思いますが、会員の皆様方がご健勝に過ごされることを心から祈念しますとともに、なお一層のご厚情を賜りますようお願い申し上げます、年度替わりの挨拶といたします。

## 立命館大学経済学部同窓会事務局

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学経済学部事務室内  
TEL:077-561-3940 FAX:077-561-3947  
E-mail:ecalumni@st.ritsumei.ac.jp  
同窓会 HP : <http://r-ecalumni.com/>



立野くんの社会人日記※



## 第13回同窓会総会を開催！

立命館大学経済学部同窓会では、11月28日（土）に第13回同窓会総会をオンラインにて開催しました。コロナ禍の影響により、対面ライブ型での開催が困難であることから、経済学部同窓会としては初のオンライン開催となりました。総会では、住野公一会長の挨拶に始まり、2018年度・2019年度の2か年分の活動総括と収支決算等を報告しました。あわせて2020年度の活動方針や新しい役員体制についても提案をおこない、全て承認されました。



### <経済学部同窓会新役員体制>

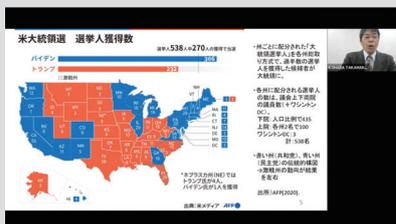
役職名	氏名	勤務先	卒業年
会長	住野 公一（再）	株式会社オートバックスセブン 相談役	1970
副会長	菅下 清廣（再）	スガシタパートナーズ株式会社 代表取締役社長	1969
	山添 祥統（新）	エムエスティ保険サービス株式会社 京都支社長兼北陸出張所長	1986
監事	橋本 貴彦（再）	立命館大学経済学部 教授	2008（院）
	向畑 秀樹（新）	一般財団法人京都市上下水道サービス協会 理事長	1981
顧問	河音 琢郎（再）	立命館大学経済学部 学部長	1990
事務局長	山岡 祐子（再）	株式会社白川書院 編集顧問	1983
会計	澤田 博昭（再）	立命館大学生命科学部事務室 事務長	1997

## 経済学部同窓会講演会を開催！

同窓会総会と同日に、経済学部OBで現在経済学部長の河音琢郎教授より「これからのアメリカ政治経済はどこへ向かうのか—2020年大統領選挙結果を踏まえて」をテーマに、オンラインでご講演をいただきました。

河音教授はアメリカ大統領選の結果とその特徴を踏まえたうえで、アメリカ社会が分断されていることを指摘されました。そしてその要因はトランプ大統領の台頭のみではないと述べられ、経済的要因や文化・社会的要因に分けて、ご説明いただきました。また、バイデン政権に移行後もこの分断は続く指摘され、今後の新型コロナウイルスの感染状況や経済状況を注視していく必要があるとまとめられました。11月に実施されたアメリカの大統領選挙を踏まえたホットな話題について、熱く解説いただき、オンライン開催ではありながらも、臨場感あふれるパワフルな講演となりました。また、講演後には、限られた時間ではありましたが、質疑応答も行い、同窓生と河音教授が深く議論を交わす場面もありました。

事後のアンケートでは、「オンライン開催だったので自宅から参加できてよかった」「タイムリーな内容の講演で非常に勉強になった」といった肯定的な意見が多数寄せられ、同窓生にとって貴重な機会となった様子でした。今後も経済学部同窓会では、同窓生に有意義な企画等をご提供できるよう活動していきます。



## 2020年度 経済学部就職活動応援企画「メントレ」を支援！

2021年1月10日（日）、11日（祝・月）に経済学部就職活動応援企画「メントレ」が開催されました。本企画は、「なぜ学ぶのかを考えることは、自分を考えることであり、それはなぜ働くのかにつながる」をコンセプトに、経済学部同窓会の支援のもとに実施している学部独自の就職支援イベントで8回目の開催となります。今年も本格的な就職活動を目前に控えた3回生を対象に、経済学部同窓生の皆様に2日間にわたって模擬面接やエントリーシートの作成の指導を行っていただきました。

今年度の「メントレ」は新型コロナウイルス感染予防の観点から、初めてのオンライン実施となりましたが、同窓生約60名、在学生約70名が参加し、多くの同窓生と在学生が交流する機会になりました。



## コロナ禍における在学生支援

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大により、経済学部生については、春学期は全てWEB授業となりました。秋学期については一部対面授業が再開されましたが、WEB授業中心の学習となりました。WEB授業の受講にあたっては、インターネット環境の整備費用や講義資料の印刷費用が必要となり、想定外の金銭的な負担が学生にかかりました。そこで、経済学部同窓会は経済学部からの要請を受けて、コロナ禍で学習環境が悪化している経済学部生・院生への支援策として導入された「ネットプリントサービス」に必要な費用を寄附しました。この寄附は経済学部同窓会だけでなく、経済学会や経済学部教員有志とも協力して実施しており、この支援によって、経済学部生・院生一人あたりモノクロコピー500枚まで無料で印刷できるようになりました。

また、コロナ禍の困難の中で頑張っている経済学部生・院生を励ますために、同窓会役員有志からの応援メッセージを募り、経済学部生・院生に学内のホームページを通じて公開するという取り組みについても実施しました。



～ネットプリントサービス利用学生の声～

経済学部2回生 **荒木 怜** さん

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、大学の授業の多くがWEB授業となりましたが、ネットプリントサービスのおかげで、充実した学習を行うことが出来ました。

例えば、私はゼミの授業でネットプリントサービスを利用して印刷した資料を手元に持ちながら授業に臨むことで、学生間での発表や先生の解説などをより集中して聞くことができました。WEB授業は不便な点が多いかと思っていましたが、ゼミの発表準備ではWEBを活用すると一つの画面を共有して考えをまとめることができるなど、対面ではやりづらい、オンラインの利点もありました。動画を活用した授業ではもう一度聞きたいところを巻き戻して聞くことが出来た点も良かった点です。加えて、ネットプリントサービスがあったため、動画での学習中にメモをするときに、印刷した資料に動画を一時停止して書き込むことができました。ネットプリントサービスの制度で支援いただいた同窓会の皆様には感謝の念が堪えません。ありがとうございました。

## 経済学部より

### 【新任教員】（職位・50音順）

2021年4月より経済学部以下の専任教員をお迎えします。

氏名	主な担当予定科目
笹尾 俊明 教授	環境経済学
播磨谷 浩三 教授	金融論
増田 佳昭 教授	地域マネジメント論

### 【退職教員】（職位・50音順）

2021年3月末をもって以下の教員が退職されました。

氏名	専門分野
我妻 伸彦 教授	環境経済学
中本 悟 教授	アメリカ経済論

中本先生は、2021年4月より特任教授として在職されます。

## 同窓会事務局より

### 【『学生時代の思い出』を募集します】

皆様の学生時代の思い出や近況報告等を執筆いただき掲載する、『学生時代の思い出』を募集しております。これは、「原稿執筆者それぞれの学生時代の思い出を振り返ることにより、その時代時代の社会情勢や風潮、大学や経済学部を取り巻く環境、学生像などを顧みること」を目的に出版された『50周年の思い出』の続編にあたるもので、広く経済学部同窓生の皆様より原稿を募集したいと考えております。掲載ご希望の方は以下の要領にて事務局までお送りください。

- ① 原稿（学生時代の思い出や近況報告等、2,000字程度）
- ② 経歴（生年月日、卒業年、勤務先等、可能な範囲で結構です）
- ③ 写真（可能でしたら、学生時代と現在の2枚をメールもしくは郵送にてお送りください。）

頂戴しました原稿は、経済学部同窓会 HP に掲載させていただきます。

### ●同窓会費の納入方法について

経済学部同窓会は、皆様から納入された終身会費（¥10,000）で運営しています。入会を希望され、会費をまだ納入されていない方は、同窓会事務局までご連絡ください。

### ●住所変更について

会報の送付先の変更は、立命館大学校友会（TEL：0120-252-094、FAX:0120-252-095）までご連絡ください。立命館大学校友会 WEB サイトの「ご連絡先変更フォーム」からも手続きが可能です。同時に校友会誌「りつめい」の送付先変更もさせていただきます。



## 立命館大学経済学部同窓会事務局

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学経済学部事務室内  
TEL:077-561-3940 FAX:077-561-3947 E-mail:ecalumni@st.ritsumei.ac.jp  
同窓会 HP : <http://r-ecalumni.com/>